



## 学校教育目標

よく考え進んで学ぶ生徒  
誠実で思いやりのある生徒  
心身ともにたくましい生徒

令和4年2月1日発行 第10号

行田市立長野中学校 TEL 048-554-2240

ホームページアドレス <http://www.gyoda-naganochu.ed.jp/news/>

## 『GRIT』

校長 有山 博之

2月、立春もうすぐです。地域、保護者の皆様には日頃より本校の教育の推進にご協力いただきありがとうございます。寒さ厳しい季節です。また、新型コロナ感染症オミクロン株も猛威を奮っています。どうぞくれぐれもご自愛ください。

学校では、3年生の進路決定が佳境に入りました。すでに受験を終えた人、必死にノートを整理する姿。そこには悲喜こもごものドラマがあります。初めての大きな試練、初めての体全体での喜び。私学の入試を皮切りに、中旬では公立高校の出願、下旬に学力検査と続きます。新型コロナの影響で例年より少し入試日程が早くなっていますが、どうか、十五の春を喜びの涙で彩って欲しい、職員一同そんな思いでいっぱいです。

3年生は最上級生として、本年度の長野中学校を『よさ、とりえ、輝く個性を伸ばし 笑顔あふれる』学校へ導いてくれました。明るくあいさつ、鉛筆が走る音がする授業風景や、整然とした集団活動。そんな努力の足跡を、一人ひとりが結果として享受して欲しいと、心から願っています。

2年生は次期最高学年としての自覚が芽生えています。落ち着いた授業風景はもちろんのこと、主体的に活動することへの意欲と自覚がうかがい知れます。1月18日～1月20日の三日間で実施した「ふるさと学習」は、とても主体的な活動になりました。この成功を糧に、是非一段高いステップへ上がってください。

1年生は、スキー学校の大成功。このことが大きく一人ひとりを成長させました。大自然の中での三日間の友との体験活動は、様々な「生きる力」を与えてくれたに違いありません。中学生としての自覚も高まりました。是非その体験をこれからの生活に十二分に生かして欲しいと思います。

さて、標題の『GRIT』。日本語では「やりぬく力」と紹介されています。2016年に発売された「GRIT:The Power of Passion and Perseverance」という本の中で心理学者のアンジェラ・ダックワースは、人生で何か大きなことを成し遂げることができるかどうかは、才能よりも GRIT (やりぬく力) だと研究を通して結論付けています。GRIT は、具体的には「情熱」と「粘り強さ」という2つの要素からなります。この研究で面白いのは、才能や知性と GRIT は関係ないということです。様々な実験から、高い才能を持ちながら GRIT がいないために途中で挫折してしまった人。反対に周りと比べて際立った才能をもっているとはいえなくても GRIT があるために成功を収めた人たちの事例がたくさん紹介されています。才能は重要でないという話ではなく、才能があったとしてもそれを生かせるかどうかは別の問題ということです。そして、更に面白いのがこの GRIT は後天的に伸ばすことができるということです。つまり、トレーニングすれば今からでもこの GRIT を高め、大きな挑戦をすることも不可能でないのです。



本の中で実際に GRIT を伸ばすための方法が5つ紹介されています。

- ① 興味があることを見つけ、それに打ち込む。
- ② 失敗を恐れずチャレンジし続ける習慣をつける。
- ③ 小さな成功体験を積む。
- ④ GRIT が高い人がいる環境に飛び込む。
- ⑤ ハードなことにチャレンジせざるを得ない環境をつくる自分のルールをつくる。または家族や友人と一緒にハードなことに挑戦することを義務にしてみるという方法です。

次に、GRIT (やり抜く力) が高い日本人3人の言葉を紹介します。

- イチロー (プロ野球選手) 「努力せずに何かできるようになる人のことを天才というのなら僕はそうじゃない。努力した結果何かができるようになる人のことを天才というのなら僕はそうだと思う。」
- 本田宗一郎 (本田技研工業創業者) 「私の最大の光栄は、一度も失敗しないことではなく、倒れるごとに起きるところにある。」
- 山中伸弥 (京都大学iPS 細胞研究所所長) 「9回失敗しないと、なかなか1回の成功が手に入らない。」

「やりぬく力」「情熱」「粘り強さ」は、特に新しい概念ではなく、当たり前だと思う人もいるでしょう。でも、当たり前なことを長期的にやり続けることは、とても大変なことでわかっていてもなかなかできない人がほとんどだと思います。しかし、考えてみてください。GRIT は今からでも伸ばすことができます。長野中学校の生徒諸君、今から一歩踏み出してみましよう！

# 1年 スキー学校

1月18日(火)～20日(木)の3日間で、1年生が中学生として初めての宿泊行事であるスキー学校へ行っていきました。1日目は吹雪の中でのスキー実習となりましたが、2日目は穏やかな快晴となり、雪国の厳しさや美しさを実感することができました。

今回の行事では、スキーの楽しさを味わうことができたとともに、集団での生活を通して協調性や自律心を養うことができました。



# 避難訓練

1月11日(火) 行田市消防署員様のご指導のもと、火災を想定した避難訓練を実施しました。今回は初期消火についての学習を行い、生徒及び教員による消火器を使った訓練も実施しました。



# 2年 ふるさと学習

現在2年生は、「ふるさと行田」のよさを再確認・再発見をすることを目的に、班ごとにテーマを決め、調査・まとめ・発表する探求学習を進めています。1月18日(火)・19日(水)には、市内の郷土施設等を訪問して、調査活動を行いました。



# 栄光の記録

- 郡市対抗学年別中学生ソフトテニス大会  
優勝 2-3島崎大輔・2-4松澤斗和ペア
- 行田市市長杯中学校バスケットボール大会  
優勝 男子バスケットボール部
- 北埼玉地区強化練習会北埼玉冬季リーグ(卓球) 団体3位 男子卓球部 団体3位 女子卓球部
- 北埼玉地区小・中学校児童生徒美術展  
特選 2-1小林 由依 2-2城山 貴飛  
金賞 1-1高橋 亮太 1-4大島 結月  
2-4深井 千愛 3-3関根 悠太
- 行田地区書きぞめ審査会  
特選 1-4清水 優衣  
金賞 1-1石塚 彩瑛 1-2齊藤 優海 1-3松本 栳乃 2-1松本 陽菜 2-2飯塚 大稀 2-2小林 愛歩  
2-2瀬下陽真莉 2-3井上 鈴菜 2-3渡邊 咲希 2-4小菌江光希 3-3田島 七美 3-3内藤 絢珠  
3-4田島 衣織 3-4前田 桃菜 3-4村島 亜虹  
銀賞 1-1高橋 亮太 1-2荒井 萌巳 1-2内藤 結彩 1-2萩原 美羽 1-3井上 里緒 1-3黒山 小桜  
1-4大谷 咲花 1-4金子友里愛 2-2福地 美夢 2-3中村 美菜 2-3根岸 煌太 2-3長谷川 茉那  
2-4深井 千愛 3-1内田 優衣 3-1齊藤 琉月 3-2鎌田 真綺 3-2豊島 蘭世 3-2丸山 くらら  
3-3石島 和広 3-3角田 実優

## 【美術展・書きぞめ審査会 特選作品】



# 2月 今月の行事予定



1	火	☆部活動休止	15	火	3年期末テスト(1日目)	3年①・清掃カット	※公立出願(密口)
2	水	(C短) 専門委員会 1年高齢者疑似体験授業	16	水	3年期末テスト(2日目)		
3	木		17	木	安全の日		※公立願交①
4	金		18	金			※公立願交②
5	土		19	土			☆部活動休止
6	日		20	日			
7	月		21	月	水曜授業①②③④ *④カット		
8	火		22	火	公立受検事前指導(6校時)		
9	水		23	水	天皇誕生日		
10	木		24	木	1・2年期末テスト(1日目)*1・2年①カット、3年①②授業	※公立受検	
11	金	建国記念の日	25	金	1・2年期末テスト(2日目)		※公立実技・面接
12	土		26	土			
13	日		27	日			
14	月		28	月			

※水曜日は、スクールカウンセラー来校日